

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

つがる市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

青森県つがる市

3 地域再生計画の区域

青森県つがる市の全域

4 地域再生計画の目標

つがる市の人口は、国勢調査の結果から推移をみると、昭和 60 年（1985 年）以降、一貫して減少し続けており、30 年間で 12,754 人（27.7%）減少し、平成 27 年（2015 年）10 月現在で 33,316 人となっている。さらに住民基本台帳によると平成 30 年（2018 年）には 32,625 人となっている。また、国立社会保障・人口問題研究所がまとめた推計（平成 30 年 3 月推計）によれば、本市の将来推計人口は、令和 27 年（2045 年）時点で 14,491 人となり、平成 27 年（2015 年）に比べ 18,825 人（56.5%）の減少と推計されており、今後、人口減少がさらに加速していくものと見込まれている。

人口動態統計により、本市の出生・死亡の状況（自然動態）をみると、出生数は減少傾向、死亡数は増加傾向にあり、自然増減（出生数－死亡数）のマイナス幅が年々大きくなってきており、平成 30 年（2018 年）には 422 人の自然減と人口減少

の大きな要因となっている。また、住民基本台帳人口移動報告により、本市の転入・転出の状況（社会動態）をみると、転出数が転入数を上回る推移となっている。転入数、転出数ともに減少傾向にあり、社会増減（転入数－転出数）は概ねマイナス200～300人程度で推移し平成30年（2018年）には214人の社会減となっている。

このまま人口減少が進展すると、住民生活や地域経済、地方財政のあらゆる面に大きな影響を及ぼすことが懸念されている。

これらの課題に対応するため、地域経済の循環によりすべての人が安定して就業できる社会を実現させ、地域に多様な関わりをもつ人を増やし地域へ人の流れをつくるとともに、持続可能な社会を実現するために結婚、出産、子育ての環境を整え、安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指す。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げる。

- ・基本目標1 地域資源を活かした魅力あるしごとをつくる
- ・基本目標2 つがる市とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる
- ・基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・基本目標4 安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始 時点)	目標値 (2025年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	若い世代（20～34歳）の就業率 ※現状値は2015年国勢調査による	70.3%	76.0%	基本目標1

イ	転出超過数	197人	125人	基本目標 2
ウ	合計特殊出生率	1.16	1.40	基本目標 3
エ	つがる市に住み続けたいと感じる人の割合	62.2%	67.0%	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

つがる市まち・ひと・しごと創生事業

ア 地域資源を活かした魅力あるしごとをつくる事業

イ つがる市とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる事業

ウ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

エ 安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

② 事業の内容

ア 地域資源を活かした魅力あるしごとをつくる事業

力強い農業の推進、つがるブランド農産物の促進、起業・創業の促進、本市の地域資源を活かした企業誘致活動の推進、次世代産業の推進等、つがるブランド農産物、広大な津軽平野等の地域資源を活かした魅力あるしごとをつくる事業

【具体的な取組】

- ・つがるブランドPR事業
- ・スマート農業推進事業 等

イ つがる市とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる事業

観光振興の推進、関係人口の創出、移住・定着の促進、企業とのつながりの創出等、つがる市とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる事業。

【具体的な取組】

- ・商店街活性化事業
- ・若者の移住・定住促進事業 等

ウ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

出会いと結婚への支援の充実・強化、妊娠・出産・子育て支援の充実、子育て家庭の経済的負担の軽減、学校教育の充実等、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業。

【具体的な取組】

- ・ICTを活用した子育て支援事業

- ・グローバル人材育成事業 等

エ 安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

健康づくりの推進、医療・福祉の充実、スポーツ・レクリエーション活動の推進、文化資源の保存・活用、中心市街地の賑わい創出、地域防災力の強化、地域コミュニティづくりの活性化等、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業。

【具体的な取組】

- ・スポーツ交流促進事業
- ・地域コミュニティ活動促進事業 等

※なお、詳細は、第2期つがる市地域活力創生版総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

1,301,000千円（2020年度～2025年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度3月に、市民をはじめ、産官学金労等といった、地域の様々な分野で活躍されている方々の参画による「つがる市総合戦略推進会議」を設置し、地域活力創生本部への意見や助言をいただくとともに、施策や事業の効果を

検証する。検証結果は速やかにつがる市公式 WEB サイトで公開する。

⑥ 事業実施期間

2020 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

2020 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで